

花ちゃん・オー君・モンタ博士のわくわくドキドキ国立てくてく

国立第七小学校 平成25年5月11日 NO.12



花ちゃん 「これは、きのうの農業体験のようすですね。みんな真剣ですね。」

オー君 「3・4年生はトウモロコシ、5年生はキュウリ、6年生はトマトを植えたんです。1・2年生は、来週サツマイモを植えるらしいですよ。」

モンタ博士 「すばらしい体験ができてよかったね。国立第七小学校の子ども達は、本当に幸せですね。ラッキーですね。」

花ちゃん 「農業のプロの方から直接教えてもらえるなんて、すばらしいことですね。」

オー君 「農業委員の方々に心から感謝します。本当にありがとうございます。」

モンタ博士 「この畑は、農家の方がお仕事で使っている畑なんだそうだ。それをお借りしてできるなんて、またまたすばらしい！」

花ちゃん 「今年から、5年生だけでなく、1年生から6年までの全校児童で行うそうですね。それがまたまたまたすばらしいですね。」

オー君 「おいら、今からとっても楽しみだ。早くおいしいトウモロコシ、キュウリ、トマト、それからサツマイモを学校中のみんなで食べたいな。」



モンタ博士「農業委員の方がていねいにやさしく教えてくれたから、きっとたくさん収穫（しゅうかく）できるだろうね。」

花ちゃん「私たち、雑草取りも一生懸命にがんばりまーす。」

オー君「そうだね。せっかくお借りできた、ぼくたちの畑なんだ。みんなで協力して力と汗を出し合ってがんばろう。」

モンタ博士「その通りだね。ところで、今回のトマトやキュウリ（トウモロコシも）は特別に接ぎ木した、とても丈夫（じょうぶ）な苗なんだそうだ。」

花ちゃん「そういう苗を使わせていただけるなんて、またまたまたまたすばらしいわ。」

モンタ博士「みんなでお礼を言いましょう。ありがとうございました。」



特別な苗について

今回の苗は、四国で特別に作られているものだそうです。キュウリにはカボチャの根を接ぎ、トマトには、アンカーTという品種の根を接いであるそうです。それだけ研究され作られた丈夫な苗なので、そんじょそこのホームセンターで売っている一鉢98円とは格段の差があり、実の付き方はすばらしいそうです。値段でも数倍するそうです。このような貴重な苗を準備していただいた農業委員の皆様にご心より感謝申し上げます。ありがとうございます。